

令和3(2021)年度 学術変革領域研究(A)(公募研究)研究計画調査

令和XX年XX月XX日
版

| | | | | | | | |
|---------------------------------|-------------------------------------|--------------|---------------------|-----------------------|-----|--------|-----|
| 研究区分 | | | 機関・領域・研究 項目・整理番号 | 00000-000000-000-0000 | | | |
| 研究領域 | 領域番号 | 領域略称名 | | | | | |
| | | | | | | | |
| 研究項目番号 | | | | | | | |
| 研究代表者 氏名 | (フリガナ) | | | | | | |
| | (漢字等) | | | | | | |
| 所属研究機関 | | | | | | | |
| 部 局 | | | | | | | |
| 職 | | | | | | | |
| 学 位 | | | | | | | |
| エフォート | | | | | | | |
| 研究課題名 | | | | | | | |
| 研究経費 〔千円未満の 端数は切り 捨てる〕 | 年度 | 研究経費 (千円) | 使用内訳(千円) | | | | |
| | | | 設備備品費 | 消耗品費 | 旅費 | 人件費・謝金 | その他 |
| | 令和3年度 | | | | | | |
| | 令和4年度 | | | | | | |
| | 総計 | | | | | | |
| 最も関連の 深い小区分 | | (1) | | | (2) | | |
| | 小区分 | | | | | | |
| | 小区分名 | | | | | | |
| 開示希望の有無 | | | | | | | |
| 研究代表者 連絡先 | 〒 (住所) 電話番号 : Fax番号 : Email : | | | | | | |

1 研究目的、研究方法など

本欄には、本研究の目的と方法などについて記述すること。記述に当たっては、「公募要領に示された公募研究の内容」（公募要領17～37頁を参照）を踏まえること。

冒頭にその概要を簡潔にまとめて記述し、本文には、(1)本研究の学術的背景、研究課題の核心をなす学術的「問い」、(2)本研究の目的及び学術的独自性と創造性、(3)本研究で何をどのように、どこまで明らかにしようとするのか、(4)本研究により、どのような点で当該研究領域の推進に貢献できるか、について具体的かつ明確に記述すること（4頁以内）。

（概要）

（本文）

※留意事項：

1. 作成に当たっては、研究計画調書（公募研究）作成・記入要領を必ず確認すること。
2. 本文全体は11ポイント以上の大きさの文字等を使用すること。
3. 各頁の上部のタイトルと指示書きは動かさないこと。
4. 指示書きで定められた頁数は超えないこと。なお、空白の頁が生じても削除しないこと。
5. 本留意事項（斜体の文章）は、研究計画調書（公募研究）の作成時には削除すること。

【1 研究目的、研究方法など（つづき）】

【1 研究目的、研究方法など（つづき）】

【1 研究目的、研究方法など（つづき）】

2 本研究の着想に至った経緯など

本欄には、(1)本研究の着想に至った経緯と準備状況、(2)関連する国内外の研究動向と本研究の位置付け、について記述すること（1頁以内）。

3 応募者の研究遂行能力及び研究環境

本欄には、応募者の研究計画の実行可能性を示すため、(1)これまでの研究活動、(2)研究環境（研究遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等を含む）について記述すること（2頁以内）。
 「(1)これまでの研究活動」の記述には、研究活動を中断していた期間がある場合は、その説明などを含めてもよい。

※留意事項

1. 研究業績（論文、著書、産業財産権、招待講演等）は、網羅的に記載するのではなく、本研究計画の実行可能性を説明する上で、その根拠となる文献等の主要なものを適宜記載すること。
2. 研究業績の記述に当たっては、当該研究業績を同定するに十分な情報を記載すること。
 例として、学術論文の場合は論文名、著者名、掲載誌名、巻号や頁等、発表年（西暦）、著書の場合はその書誌情報、など。
3. 論文は、既に掲載されているもの又は掲載が確定しているものに限って記載すること。
4. 本留意事項（斜体の文書）は、研究計画調書（公募研究）の作成時には削除すること。

【3 応募者の研究遂行能力及び研究環境（つづき）】

4 人権の保護及び法令等の遵守への対応（公募要領 4 頁参照）

本欄には、本研究を遂行するに当たって、相手方の同意・協力を必要とする研究、個人情報の取扱いの配慮を必要とする研究、生命倫理・安全対策に対する取組を必要とする研究など指針・法令等（国際共同研究を行う国・地域の指針・法令等を含む）に基づく手続が必要な研究が含まれている場合、講じる対策と措置を記述すること（1 頁以内）。

個人情報を伴うアンケート調査・インタビュー調査・行動調査（個人履歴・映像を含む）、提供を受けた試料の使用、ヒト遺伝子解析研究、遺伝子組換え実験、動物実験など、研究機関内外の倫理委員会等における承認手続が必要となる調査・研究・実験などが対象となる。

該当しない場合には、その旨記述すること。

[illegible]

設備備品費、消耗品費の必要性

旅費、人件費・謝金、その他の必要性

| |
|--|
| |
|--|

研究費の応募・受入等の状況
(1) 応募中の研究費

| 研究者氏名 | | | | | |
|------------------------|----------------|----|--------------------|----------------|---|
| 資金制度・研究費名(研究期間・配分機関等名) | 研究課題名(研究代表者氏名) | 役割 | 令和3年度の研究経費(期間全体の額) | 令和3年度エフオー・ト(%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由(科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額) |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |

(2) 受入予定の研究費

学術変革 (A) (公募) 1 1 - ()

| 資金制度・研究費名 (研究期間・配分機関等名) | 研究課題名 (研究代表者氏名) | 役割 | 令和3年度の研究経費 (期間全体の額) | 令和3年度エフ・オ・ト (%) | 研究内容の相違点及び他の研究費に加えて本応募研究課題に応募する理由 (科研費の研究代表者の場合は、研究期間全体の受入額) |
|---------------------------|-------------------|----|-----------------------|-------------------|--|
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| | | | (千円) | | |
| (3) その他の活動 | | | | | |
| 合 計 | | | | (%) | |